



民間金融機関等と協調し、医薬品等に使用される有機合成品の増産設備を導入するモーリン化学工業株式会社様に対して、3億7,400万円の融資契約を締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、地域金融機関等と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（足利支店）は、モーリン化学工業株式会社様（本社：群馬県館林市、代表者：山下 徹様）に対し、民間金融機関等と協調して、医薬品等に使用される有機合成品の増産設備導入に必要な資金9億900万円のうち、3億7,400万円のコミット型タームローン契約を締結しました。

同社は、医薬品や健康補助食品、半導体製造用洗浄剤等に利用される精密化学品の開発製造業者です。館林市内に2か所の工場を構え、金属処理剤、界面活性剤、樹脂改質剤、医薬中間体などの様々なニーズに対応できることから、大手化学品メーカーより高い評価を得ています。

今回、同社は、同業他社が撤退する有機合成品の代替生産の申出を受け、新たな生産設備の導入を計画しました。同設備は、医療品から健康補助食品等の原料まで幅広く製造するとともに国内唯一の生産拠点として、現場ニーズに合わせた素早く小ロット生産にも対応できます。

商工中金は、現場訪問や経営者ヒアリングを含む綿密な事業性評価をValue up レポート（※）にまとめ、同社の課題や強みを民間金融機関とも共有。同社の投資計画のブラッシュアップをサポートするとともに民間金融機関等と協調して、有機合成品の生産設備導入に必要な融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール

【モーリン化学工業株式会社様の概要】

所在地	群馬県館林市富士見町11-38
代表者	山下 徹様
資本金	9,900万円
従業員数	47名（2021年6月現在）
設立	1947年5月
業種	有機化学工業薬品製造業



【増設する群馬工場】